

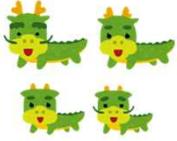


# GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局  
宮崎市橋通東3-1-22  
宮崎地方合同庁舎  
TEL0985(38)8821

## 令和6年11月統計

【労働災害発生状況】 死亡災害12件、死傷災害1,249件（年計・コロナ感染症を除く休業4日以上之死傷災害）  
【有効求人倍率】 1.37倍



## かえるっちゃんが！働き方

### 様々な課題に対応した労働行政の推進



明けましておめでとうございます。本年も宮崎労働局をよろしくお願いたします。

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えになったことと心よりお慶び申し上げます。

昨年は、コロナ禍を乗り越え社会経済活動が活発化していく一方で、人手不足の深刻化や原材料費の高騰等の問題を抱えながらも、労働局では、事業場内最低賃金の引き上げ等に取り組む企業に対する業務改善助成金、リ・スキリン

グやスキルアップ等の人材育成に取り組む企業に対する人材開発支援助成金や年収の壁への対応等の各種支援策はじめ労働行政を積極的に推進してまいりました。

本年におきましても引き続き、多様な人材の活躍促進や多様な働き方への支援のための諸施策など、労働行政の様々な課題に取り組んでまいります。

本年も宜しくお願申し上げます。



坂根労働局長

## 年末・年始の無事故無災害へ 労働局長が建設現場をパトロール



安全作業の徹底を呼び掛ける坂根局長（中央）

例年、年末から年始にかけ労働災害が増加する傾向にあり、特に、建設業では最盛期を迎える現場が多くなることから、宮崎労働局では、建設現場の安全管理の強化に向け「年末年始建設業労働災害防止強調運動（12月1日～1月15日）を展開しています。

その一環として、12月4日、宮崎労働基準監督署と合同で、令和9年開催予定の国民スポーツ大会に向け建設中の「宮崎県プール整備運営事業建設工事」の安全パト

ロールを行いました。

坂根局長は、高所作業場からの墜落・転落災害、重機との接触災害等の措置状況を確認し、「県内の建設業における死亡災害は毎年発生しており、昨年、一昨年はそれぞれ4名もの尊い命が失われているなど、憂慮すべき事態となっている。本現場では、元請事業者による十分な連絡調整・連携を通じて無事故・無災害で工事を進めていただくことをお願する。」と現場作業員の方々に呼び掛けました。



墜落防止措置の状況を確認する坂根局長（右）

### 賃上げ支援に 取り組みます



### 地方労働審議会を開催

11月22日、宮崎労働局は令和5年度第1回地方労働審議会を開催し、公・労・使の各委員参加のもと、宮崎労働局の取組状況について審議しました。

宮崎労働局各部室長からは、令和5度上期の実施状況や下期に向けた対応等を説明しました。

出席した委員からは、「最低賃金・賃金の引き上げに向けた支援の推進」「労働災害の状況」や「新規学卒者等への就職支援」などの質問や意見がありました。

宮崎労働局では、各委員の意見を踏まえ、令和5年度下半期の施策を進めてまいります。



左から、有馬会長、伊達会長代理、坂根局長

## 宮崎労働局と一緒に働こう!!

宮崎大学の学生に向けて業務説明会を実施しました



宮崎大学  
University of Miyazaki



説明会の風景

11月10日、宮崎大学地域資源創成学部の2、3年生15名に向け

## デジタル分野・介護分野の充実を図る

宮崎県地域職業能力開発促進協議会を開催!

去る11月20日、ホテルメリージュ3階鳳凰の間において、坂根局長、伊藤職業安定部長をはじめ、各団体等から構成される13名の委員出席のもと、令和5年度第1回宮崎県地域職業能力開発促進協議会が開催されました。

会議では、各職業訓練の実績や求職者・求人者のニーズ調査、デジタル分野における訓練効果検証ヒアリング等の報告が行われ、令和6年度における職業訓練実施計画策定に関しては、各委員からのご意見を踏まえ、デジタル分野の充実や介護等分野での定員確保等を盛り込んだ方針が承認されました。

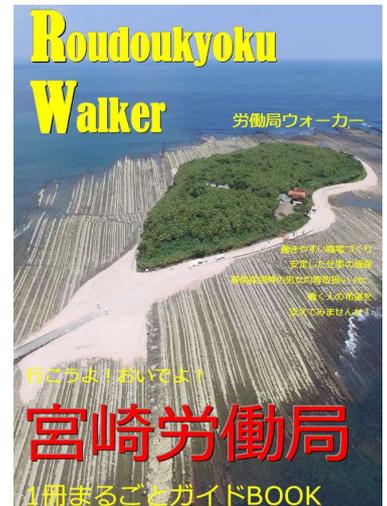


会議の風景 円内は坂根局長、伊藤部長

て、業務説明会を開催しました。この説明会はより多くの方に労働行政に興味を持っていただき、職員を目指す方を増やすために開催したものです。労働局の職員は公共職業安定所（ハローワーク）や労働基準監督署を中心に勤務しており、大卒採用、高卒採用、近年は社会人採用等も積極的に実施しています。地域における労働行政の総合的機関として、雇用の安定や誰もが働きやすい職場の実現などを目指していることを説明し、参加者は熱心に説明を聞き入っていました。参加者からは「働くすべての人々を支える仕事にやりがいや魅力を感じた」「ハローワークや労働基準監督署の業務説明会にも是非参加してみたい」といっ

た声が聞かれ、労働行政への理解が深まった様子でした。

宮崎の労働行政を担う職員、労働分野のプロフェッショナルとして一緒に働きませんか?



## 人と仕事をつなぎます

“福祉のしごと” 就職フェア



面接会の風景

ハローワーク宮崎の「人と仕事をつなぐコンタクトコーナー」では、福祉人材を求める事業所を支援しています。

その支援策のひとつとして、11月4日、宮崎観光ホテルにて「福祉のしごと就職フェア」を開催しました。約3年ぶりに対面式実施となった本イベントでは、参加事業所の募集開始と同時に多数の申込みがあり、人手不足解消への期待度の高さがうかがえました。

会場では宮崎県内の福祉関連事業所86社がブースを設け、求職者や高校等の卒業予定者に対し、採用情報やキャリア形成、職場環境

といった企業の魅力を直接アピールしていました。

求職者の立場からは、一堂に会した多くの事業所を知ることで、効率的に就職活動や応募先の選定に役立つ情報収集ができる機会となり、働く上で不安に思っていることなどを、直接解消する絶好の機会となりました。

参加事業所からは、「相手の表情で困りごとや聞きたいことがわかった」「本音が聞けた」「直接話ができてよかった」など、対面式での開催を喜ばれる声が多数寄せられ、求職者からは、「気軽に聞けた」「色々な事業所を一気に見ることができた」「ぜひ応募につなげたい」などの声が聞かれ、人材確保や希望する就職に繋がる有意義なイベントとなりました。

宮崎労働局HP

